

【プレスリリース】

- 東京運動記者クラブ
- 体協記者クラブ・JOC 記者会
- 都庁記者クラブ
- (社)日本雑誌協会 同時発表



今、ニッポンにはこの夢の力が必要だ。

(特非) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック招致委員会

TOKYO2020.REF.NO.NEWS-12-67

2012 年 9 月 28 日

## 2020 年オリンピック・パラリンピック招致新ポスターを発表

特定非営利活動法人東京 2020 オリンピック・パラリンピック招致委員会は公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本障害者スポーツ協会日本パラリンピック委員会と協力し、2020 年オリンピック・パラリンピック競技大会の日本招致に向けた新ポスターシリーズを作成いたしましたので、お知らせいたします。

日本中を熱くしたロンドンオリンピック・パラリンピックでの感動を 2020 年大会日本招致の実現へと繋げる、「この感動を次は、ニッポンで！」をテーマに連作のポスターにまとめました。新ポスターの一部(※)は東京商工会議所と連携し下記のとおり展開してまいります。

— 記 —

### 【新ポスター展開概要】

■ 掲出期間： 2012 年 9 月 29 日(土)～順次掲出

■ 展開内容(予定)：

- JR 各社、日本民営鉄道協会加盟・関東鉄道協会加盟の私鉄各社、都営地下鉄  
.....各駅におけるポスター掲出
- JR 東日本、日本民営鉄道協会加盟・関東鉄道協会加盟の私鉄各社、都営地下鉄  
.....車内中吊り・窓上
- 羽田空港  
.....ポスター掲出
- 羽田空港・成田空港・新千歳空港  
.....デジタルサイネージによるポスター画像及び動画放映

(※)上記のポスター展開では、一部のポスター(女子サッカー・フェンシング・卓球・メダリスト集合)を掲出する予定です。その他のポスターについては、招致委員会が独自に展開してまいります。

■ その他：

- 2012 年 5 月 29 日付 TOKYO2020.REF.NO.NEWS-12-26 で発表したポスターおよびスローガンにつきましては、引き続き展開していく予定です。

【新ポスター】



この感動を次は、  
ニッポンで!

2013年9月7日、開催都市ついに決定。  
2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!

※



この感動を次は、  
ニッポンで!

2013年9月7日、開催都市ついに決定。  
2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!

※



この感動を次は、  
ニッポンで!

2013年9月7日、開催都市ついに決定。  
2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!

※



この感動を次は、ニッポンで!

2013年9月7日、開催都市ついに決定!! 2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!

※

※は駅貼り・中吊り・空港でも展開



この感動を次は、  
ニッポンで!

2013年9月7日、開催都市ついに決定。  
2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!



この感動を次は、  
ニッポンで!

2013年9月7日、開催都市ついに決定。  
2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!



この感動を次は、  
ニッポンで!

2013年9月7日、開催都市ついに決定。  
2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!



この感動を次は、  
**ニッポンで!**

2013年9月7日、開催都市ついに決定。  
2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!

TOKYO 2020  
CANDIDATE CITY



この感動を次は、  
**ニッポンで!**

2013年9月7日、開催都市ついに決定。  
2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!

TOKYO 2020  
CANDIDATE CITY



この感動を次は、  
**ニッポンで!**

2013年9月7日、開催都市ついに決定。  
2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!

TOKYO 2020  
CANDIDATE CITY

### 【本件に関するお問い合わせ】

(特非)東京 2020 オリンピック・パラリンピック招致委員会

戦略広報部 西村・松波・森岡

電話: 03-6279-0049 FAX: 03-6279-0157

Email: [pressoffice@tokyo2020.jp](mailto:pressoffice@tokyo2020.jp)

### 【2020年オリンピック・パラリンピック競技大会 招致について】

東京都と公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)は、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の招致へ向け、2011年8月、国際オリンピック委員会(IOC)へ立候補を申請。9月15日、東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会の第1回理事会が開催され、招致委員会は具体的な招致活動の戦略策定に着手しました。

2012年2月、東京を含む、バクー(アゼルバイジャン)、ドーハ(カタール)、イスタンブール(トルコ)、マドリード(スペイン)の5都市が、IOCへ計画を記した「Application File(申請ファイル)」を提出。IOCはこのファイルを基に2012年5月23日(日本時間5月24日)に開催された理事会で東京・イスタンブール・マドリードを(一定の開催能力・要件を満たした)「立候補都市」として選出しました。

「立候補都市」は2013年1月7日までに、「Candidature File(立候補ファイル)」を提出。その後、IOC評価委員会による各都市訪問、各種国際会議におけるプレゼンテーション(予定)等を経て、2013年9月7日(日本時間9月8日)、ブエノスアイレス(アルゼンチン)で開催される第125回IOC総会にてIOC委員の投票により、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市が決定します。